



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 大塚 一男
(コード番号 5901 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役執行役員 小笠原 宏喜
総務・法務担当兼総務部長
(TEL 03-4514-2001)

(訂正)「平成 31 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 30 年 8 月 1 日に公表いたしました「平成 31 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします(訂正箇所は下線を付して表示しております。)

なお、数値データについては、訂正はありません。

記

【訂正箇所】9 ページ

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(訂正前)

当社は、当第 1 四半期連結累計期間において、当社の連結子会社である東洋鋼鈹(株)の普通株式に対する公開買付を実施し、同社の普通株式 42,827,381 株を取得したことにより、資本剰余金が 9,781 百万円増加している。また、平成 30 年 5 月 15 日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所における市場買付により当社普通株式 2,854,500 株を取得したことにより、自己株式が 5,265 百万円増加し、さらに、平成 30 年 6 月 27 日付で、自己株式 14,912,905 株の消却を実施し、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ 24,779 百万円減少している。この結果、当第 1 四半期連結会計期間末において、資本剰余金が 11,142 百万円、利益剰余金が 542,325 百万円、自己株式が 5,266 百万円となっている。

(訂正後)

当社は、当第 1 四半期連結累計期間において、当社の連結子会社である東洋鋼鈹(株)の普通株式に対する公開買付を実施し、同社の普通株式 47,827,381 株を取得したことにより、資本剰余金が 9,781 百万円増加している。また、平成 30 年 5 月 15 日開催の取締役会決議に基づき、東京証券取引所における市場買付により当社普通株式 2,854,500 株を取得したことにより、自己株式が 5,265 百万円増加し、さらに、平成 30 年 6 月 27 日付で、自己株式 14,912,905 株の消却を実施し、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ 24,779 百万円減少している。この結果、当第 1 四半期連結会計期間末において、資本剰余金が 11,142 百万円、利益剰余金が 542,325 百万円、自己株式が 5,266 百万円となっている。

以上